

次世代がんプロフェッショナル養成プラン 令和8年4月 (がん治療イノベーション人材養成コース)

文部科学省の支援事業「次世代のがんプロフェッショナル養成プラン」に、昭和医科大学を含む8大学合同の「関東次世代のがん専門医療人養成プラン」事業が2023年6月に採択され、2024年度から大学院教育を中心としたがんプロフェッショナル養成をスタートいたします。本コースを選択し、がんの治療・ケアとチーム医療に関わる所定の科目の履修とがんに関連した研究を行うと、科目履修修了時に「昭和医科大学がんプロフェッショナル養成コース 修了証」が授与され、皆さんにとって誇るべきキャリアとなります。奮っての参加を期待します。

対象者	医学・歯学・薬学・保健医療学研究科博士課程大学院生 保健医療学研究科博士前期課程大学院生
修業年限（期間）	4年（保健医療学研究科は3年）
養成する人材像	基礎研究から臨床現場までの多様な環境を有する医系総合大学の特色を十分に活かして、基礎と臨床と繋ぐトランスレーショナルリサーチを積極的に実践し、個別化医療を推進する分子標的薬や免疫療法を含む新たながん治療法の開発を担う人材を養成する。患者個々の病態や生活状況・習慣なども考慮し、がん患者の多様性やがん治療の実際と課題について理解したうえで、患者本位の薬物治療のための基礎研究・創薬研究を目指す研究者を育成する。
修了要件・履修方法	昭和医科大学大学院博士課程の学生で、本教育プログラム・コースとして構築した選択必修科目4科目以上（4単位以上）を履修する。各研究科の科目を履修して修了に必要な単位を修得し、がんの基礎研究・創薬研究に関連する学位論文を提出してその審査及び最終試験に合格し、学位を取得した者を修了とする。

履修科目等

< 必修科目 > 1単位

【共通コア科目】

・4大学院がんチーム医療(以下*を含む)

*がん治療研究のための基本研究技法トレーニング演習(必修)

*4大学院(昭和医大、東京慈恵会医科大、星薬科大、上智大)がんチーム医療ワークショップへの参加(選択)
グループ討議、ロールプレイを組み合わせた問題解決型学習

※2026年度のワークショップ開催日は決まり次第ご連絡いたします。(主管校:星薬科大学)

*東京慈恵会医科大学、星薬科大学、上智大学で開講される授業(選択)

*連携8大学で整備するE-ラーニング講義の受講(下記から1つ以上必須)

がん患者の社会的サポートとサバイバーシップ

医療開発総論

新しい内科的治療モダリティとがん治療イノベーション

がん免疫療法総論1

CAR-T療法の基礎と臨床

※上記の他、がん関連の多領域の優れたE-ラーニングプログラムが多数用意され、自由に視聴可能。

< 選択必修科目 > 3単位(所属研究科以外の科目も、必ず1単位以上選択する)

【医学研究科科目】

・共通科目 分子生命科学的解析法(先端がん治療研究所) ・専攻科目 腫瘍内科学

【歯学研究科科目】

・共通科目 生体の病理病態学的解析法(口腔病理学)

【薬学研究科科目】

・がん薬物療法学 ・薬学的がんケア学

【保健医療学研究科科目】

・放射線腫瘍学 ・放射線生物学 ・がん看護学特論Ⅲ

※がん看護学特論Ⅲを履修する場合は、さらに2科目以上を履修すること。

< 自由選択学修 > 任意・随時に選択・参加可能

◎がん治療を支える人材養成セミナー(年3回開催予定)

◎がんデータ科学推進人材養成セミナー(年3回開催予定)

◎がん治療イノベーション人材養成セミナー(年3回開催予定)

◎大学病院がんセンターボード(乳腺、呼吸器、消化器、食道、週1回開催)

◎がんゲノム・エキスパートパネル(がん研有明病院との共催、隔週開催)